

「校内研修プログラム」の活用事例
～指導・支援の共有化を目指した校内研修～

【活用するシート】

Ⅱ－１ 個別の指導計画の作成

研修時間

20分間

主 な 内 容		
○ 具体的な長期・短期目標を踏まえ、具体的な指導や支援の方法を見出し、共通理解を図る研修		
手 順		
準 備	<div>・「Ⅰ－2 実態把握、支援方法の検討」（研修時間20分間）シート（実施済み）</div> <div>・「Ⅱ－1 個別の指導計画の作成」シート</div>	
タイム テー ブル	2分	<div>1 研修のねらいの確認</div> <div>・長期・短期目標を設定する上での共通理解の重要性について考える。</div>
	2分	<div>2 研修方法の説明</div> <div>○ グループ協議の進め方について</div> <div>・同じ学年でグループをつくり、協議する。</div>
	9分	<div>3 シートを活用した演習</div> <div>① グループ協議</div> <div>・「Ⅰ－2 実態把握、支援方法の検討」シートを活用した研修を生かして、「子どもよさ」を記入する。</div> <div>・「よさ」を踏まえ、「目標」を決める。</div> <div>・「よさ」を伸ばす「場面」や「指導や支援の内容、方法」を協議して決める。</div> <div>② 全体交流</div> <div>・シートを実物投影機で映し、全体で交流する。</div>
	4分	
	3分	<div>4 まとめ・振り返り</div>
事後の取組		○ 記入したシートをコピーして配付し、指導・支援の内容の共有化を図る。

ここがポイント！

よさを伸ばすという観点から検討することが重要です。

ここがポイント！
よさを伸ばすという観点から
検討することが重要です。

研修シート（試案）
Ⅱ－１ 個別の指導計画の作成

◎ ねらい
個別の指導計画を作成し、書き方を考えるとともに、指導や支援の見通しをもつ。

学 年 _____ 氏 名 _____

子どものよさ(○) 学習や生活上、困難なこと(△)		長期目標 (1年後を目標に)	
※記入例 ○ 算数の計算問題が速くできる。 ○ 見通しがもてると、集中して取り組むことができる。 △ 全体への指示を聞き取って行動することが難しい。 △ 座席のまわりが乱雑であり、自分の持ち物をなくしてしまうことが多い。		※記入例 ・説明や指示を聞き取って行動できる力を高める。 ・学校生活のルールを守って、行動することができる。	
短期目標 (1～3か月後を目標に)	場 面	指導や支援の内容、方法	評 価
※記入例 ・集中できる時間が長くなるようにする。	※記入例 ・授業中	※記入例 ・何をするのか、見通しを示し、集中できるようにする。 ・教室の音を減らし、教師の言葉も少なくし、集中できるようにする。	※記入例 ・30分以上は座っていられるようになってきている。
※記入例 ・持ち物を自分で片付けることができる。	※記入例 ・授業中 ・学校生活	※記入例 ・持ち物の片付け場所を決める。	※記入例 ・少しずつ片付けることができるようになってきている。

2 振り返り（個別の指導計画を作成して、気付いたこと）
○ 「1年後になってほしい姿」を想像してみることで、今取り組まなければいけないことが見えたように思いました。
○ 今後、教員間で何について情報交換していったらよいのか分かりやすくなりました。